



ドン・キホーテ
 **ダイシン百貨店**

ドン・キホーテ HLDGS
株式会社ドンキホーテホールディングス
株式会社ダイシン百貨店
2016年3月31日

時間消費型×地域密着型

「ダイシン百貨店」が「MEGAドン・キホーテ」に一新！ ～地域のインフラを維持・再建します～

株式会社ドンキホーテホールディングス（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：大原孝治）は株式会社ダイシン百貨店（本社：東京都大田区山王3-6-3）をグループ傘下企業として、事業支援を強化し、抜本的な施策を講じることで、株式会社ダイシン百貨店の再生を目指します。

株式会社ダイシン百貨店は「株式会社信濃屋」として1948年に創業し、1964年に現在の商号に変更するとともに、東京都大田区に「ダイシン百貨店」を開店しました。高度経済成長期には多店舗化し、年商350億円超まで急伸するなど、地場の百貨店として地域の皆様に支持されてきましたが、近年では経済状況の変化やお客さまのニーズの多様化により業績が悪化し、2004年には現在の1店舗に事業規模を縮小しています。

こうした状況の中、株式会社ダイシン百貨店からの救済支援要請により、2015年3月より株式会社ドン・キホーテ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：大原孝治）と株式会社ダイシン百貨店は業務提携し、再びお客さまの支持を獲得するための店舗作りを模索してきましたが、2016年1月期は年商53億円・経常赤字8000万円まで業績が落ち込むなど、店舗の存続が難しい経営状況となっています。

今後、株式会社ダイシン百貨店はドン・キホーテグループの一員として、営業手法・商品構成・従業員教育・資金管理などを全面的に見直し、地域のインフラとして、なくてはならない店舗の維持・再建を目指します。現在の「ダイシン百貨店」は2016年5月上旬に閉店し、株式会社ダイシン百貨店が運営する「MEGAドン・キホーテ」として、6月下旬にリニューアルオープンする予定です。

新店舗はドン・キホーテグループが持つ、ワクワク・ドキドキしながら買い物自体を楽しむ「時間消費型店舗」のビジネスモデルのほか、店舗規模や店舗構造にとらわれることなく、立地や商圏に最も適した店舗作りのノウハウを最大限活用し、地域の皆さんに末永くご愛顧いただける店舗づくりを目指します。

新店舗の詳細につきましては、改めてご案内申し上げます。

「ダイシン百貨店」外観**■ 「ダイシン百貨店」店舗概要**

営業時間：1F/午前8時～翌午前3階

2F・3F/午前8時～午後11時

所在地：東京都大田区山王3-6-3

交通：公共機関/JR大森駅から徒歩10分

売場面積：11,067 m²

建物構造：鉄骨造5階

商品構成：生鮮食品、酒、日用消耗品、家庭雑貨品、衣料品、他

ドン・キホーテグループとは

純粋持株会社「株式会社ドンキホーテホールディングス」の下に、リテール事業「株式会社ドン・キホーテ」、「株式会社長崎屋」、「株式会社ドイト」、「株式会社MARUKAI CORPORATION」、「Don Quijote (USA)」、テナント賃貸事業「株式会社日本商業施設」、金融サービス事業「アクリーティブ」及び商業施設の管理・運営事業「株式会社日本アセットマーケティング」などで構成されている企業集団です。「ビッグコンビニエンス&ディスカウントストア」を事業コンセプトとする時間消費型小売業「ドン・キホーテ」を中心事業として、「顧客最優先主義」を企業原理に掲げ事業活動を展開しています。

■一般の方のお問合せ先

株式会社ドン・キホーテ

当社HP (<http://www.donki.com>) の「ご意見・お問い合わせ」フォームをご利用ください。

■報道関係の方からのお問合せ先

株式会社ドンキホーテホールディングス

広報室

【電話】03-5725-7666

【E-mail】pr@donki.co.jp